2.4GHZ デジタル無線 4CH 録画装置

SR006/SR008

取扱説明書

ご使用前に、正しく安全にご使用いただくために、この取扱説明書を必ずお読みください。 必要に応じてダウンロードをして保管下さい。

最終更新:2016 年 12 月 29 日

目次

1.ハードディスクの取り付け 3
2.アンテナ/配線の取り付け、システムのログイン 4
3.リモコンの説明 7
4.マウス操作 8
5.フロントパネルキーの説明 8
6.バックパネルの説明 9
7.画面メニュー説明 9
8.録画開始前の設定 10
9.メイン設定 14
10.録画の設定 16
11.録画した映像を再生する 20
12.ビデオ設定 23
13.インターネット監視 24
14.iPhone/iPad/Android からの監視設定 31
15.アラームの設定 33
16.商品スペック 35
17.Q&A（よくあるご質問） 37

1.ハードディスクの取り付け

1.のように本体のカバーを止めているネジをドライバーで外します。

2.HDD ケーブルとハードディスクを接続します。

※HDD は別売りとなります。容量は 500GB～2000GB の容量をご使用ください

※推奨メーカーは WD 社、Seagate 社で相性を確認しております。(WD10EZEX は相性問題がございます。)

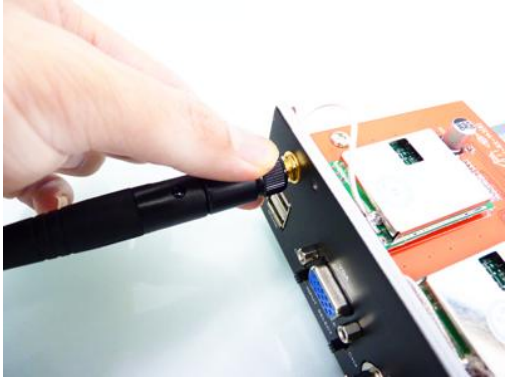
3.HDD を固定ネジで固定します。

4.HDD の固定をした後カバーをして取り付けは完了します。

HDD をご使用頂くにはフォーマットを行う必要がございます。

2.アンテナ/配線の取り付け、システムのログイン

無線アンテナの取り付け



付属のアンテナを本体へ 4 か所取り付けます。

有線と無線の切り替え

本製品は有線カメラと無線カメラの同時使用が可能です。

※CH2 と CH4 が有線カメラを使用することができます。

有線、無線の切り替えスイッチ

RF・・・無線使用

CABLE・・・有線カメラの使用

無線カメラを 4 台使用される場合 RF の切り替えにてご使用ください。

モニターへの接続（BNC 接続）

「OUT」の BNC 端子へ映像出力ケーブルを接続します

パソコンのモニターへの接続（VGA 接続）

VGA 端子よりパソコンモニターと接続します。

※パソコン本体へは接続できません。

※VGA ケーブルは付属しません。

前面パネルの CH1 ボタンを 10 回押すことで

BNC 画面操作と VGA 画面操作の切り替えを行うことができます。

初期の状態は BNC（通常のモニター）出力での操作となっております。

システムのログイン

（初期設定ではパスワードが設定されておりませんので、パスワードを設定される場合は、設定画面よりパスワードを有効にして下さい。）

初期値　ユーザー名：Admin　パスワード：888888（8 が 6 回）

本体の設定や操作を行う際ログイン操作を行う必要があります。

（パスワード機能を OFF にしていた場合ログイン操作は必要なくなります）

ログインの際のデフォルトパスワードは「888888」となります。

※パスワード設定されている場合、ログインをするまでカメラ映像は表示されません。

操作の切り替え

メニューバーを表示させます。

※メニューバーの表示はマウスの場合右クリックを 2 回

※リモコン操作の場合は メニュー/キャンセルボタンを 2 回押して表示させます。

VGA/BNC 切り替えスイッチを押すことで操作の切り替えを行うことができます。

カメラ映像の受信設定

カメラ映像が受信されない場合チャンネル合わせが必要になる場合がございます。

34P のペアリング操作をお試しください。

3.リモコンの説明

●	機能がありません	このボタンは使用できません。
●	機能がありません	このボタンは使用できません。
REC	手動録画/録画停止	手動録画を開始します/手動録画を停止します。
0～10+	画面拡大や数値入力	1～4 の数字はカメラ映像の拡大に使用できます。 その他、設定時に数字などを入力する場合に使用します。
	4 分割ボタン	1 画面から 4 分割に切り替える場合に使用します。
MENU/ESC	メニュー/ESC キー	メニューの表示/キャンセルキー
	ロック	パスワードを設定している場合は、このボタンを押すことでログアウトが可能です。
	機能がありません	このボタンは使用できません。
	画面自動切り替え	1～4 のカメラが 1 画面ずつ自動的に切り替わるボタンになります。1～4 の数字ボタン、または 4 分割ボタンで停止が可能です。
▲◂▼▸	カーソル移動キー	メニュー設定項目のカーソル移動
ENTER	エンターキー	設定を決定します。
▸|	再生/一時停止	録画した映像を再生/一時停止を行います。
■	停止	再生中の映像を停止します。
◂◂	巻き戻し	再生中倍速　巻き戻しを行います。

▸▸	早送り	再生中倍速再生を行います。

4.マウス操作

マウスを録画装置の後部のＵＳＢ端子に接続します。

左クリック	決定キー
左ダブルクリック	1 画面表示/4 画面表示
右クリック	ハードディスクの容量　時間等　表示
右ダブルクリック	メニューバーの表示

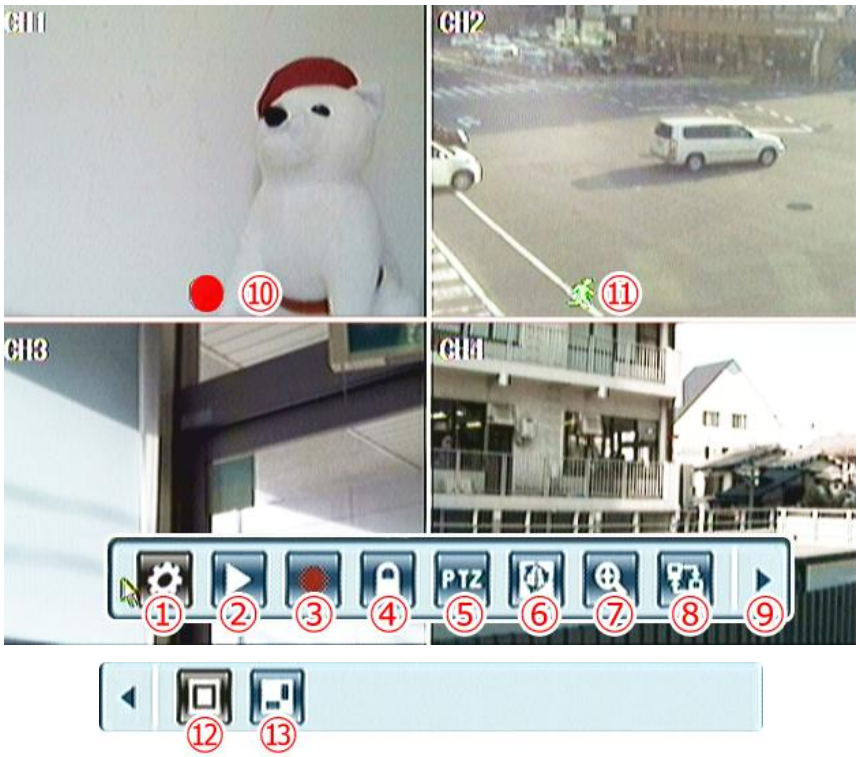
5.フロントパネルキーの説明

1	1 画面表示	4 画面を指定のチェンネルのみの表示にします
2	1 画面/4 画面表示	1 画面表示から 4 画面表示に切り替えます。
3	メニュー/キャンセル	メニューの表示/キャンセルキー
4	巻き戻し	再生中×2　×4　×8 倍速　巻き戻しを行います。
5	再生/一時停止	録画した映像を再生/一時停止を行います。
6	停止	再生中の映像を停止します。
7	早送り	再生中 2×　4×　8×　倍速再生を行います。
8	手動録画/録画停止	手動録画を開始します/手動録画を停止します。
9	カーソルの移動	メニュー設定項目のカーソル移動
10	決定	設定を決定します。

6.バックパネルの説明

①	アンテナ差込コネクタ	付属のアンテナを取り付けます。
②	USB	マウス、USB メモリー等を挿入できます。
③	VGA 端子	パソコンのモニター等 VGA 端子にて映像を出力します。
④	有線/無線切り替え	有線と無線の切り替えスイッチです。
⑤	映像入力端子	有線カメラを使用する場合に映像ケーブルを接続します。
⑥	映像出力	モニターへ映像ケーブルを使い映像を出力します。
⑦	LAN ポート	インターネットに接続する際に LAN ケーブルを接続します。
⑧	アラーム/PTZ 接続	外部アラームや PTZ 対応カメラを操作を行う際に接続します。
⑨	AC 電源口	付属の AC アダプターを接続します。
⑩	電源	「○」から「ー」に変え録画装置を立ち上げます。

7.画面メニュー説明



①	システム設定	システムの設定メニューに入ります。
②	再生	録画した映像の再生検索メニューを表示します
③	録画/停止	手動録画を開始/停止を行います。
④	ロック	パスワードを設定した際にキーロックをかけます。
⑤	PTZ カメラ	PTZ カメラをご使用の場合の操作を行います。
⑥	オートシーケンス	オートシーケンス（自動チャンネル切り替え）の ON/OFF
⑦	拡大	画面の一部を拡大します。
⑧	操作切り替え	モニターと VGA モニターの 2 台のモニターを使用の場合通常の モニターと VGA モニターの操作を切り替えを行います。
⑨	次の項目へ	次の項目へ移ります。
⑩	録画	録画中の表示マークとなります。
⑪	モーション検知	モーション感知した場合表示されます。
⑫	2 画面表示	1 画面の中に小さく他のチャンネルを表示します
⑬	3 画面表示	1 画面の中に小さく他のチャンネルを 2 チャンネル表示します。

8.録画開始前の設定

ハードディスクのフォーマット

商品がお手元に届きましたらハードディスクを取り付けます。

（1 ハードディスクの取り付け説明をご参照ください）

※ハードディスクは付属品には含まれません、別途ご用意が必要となります。

次にハードディスクのフォーマットを行い、正常に録画をできるようにいたします。

リモコン、マウス、パネル操作より画面上にメニューバーを表示させます。

システムセッティングを選択しメニューへ入ります。

HDD 管理を選択します。

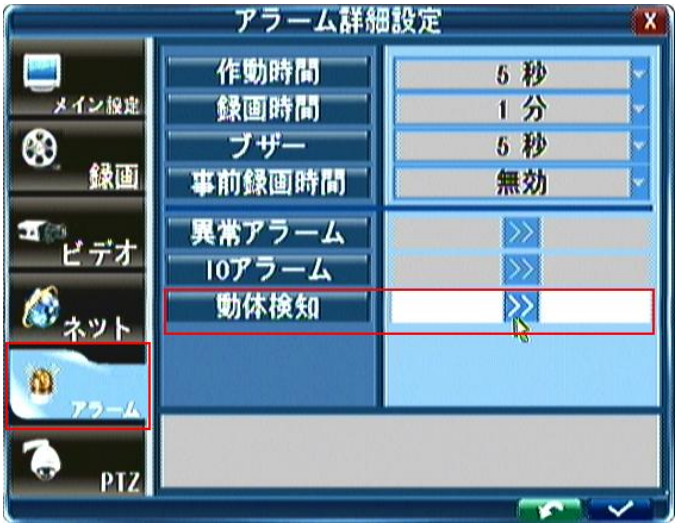
①の初期化にチェックを入れ②の HDD を押してハードディスクのフォーマットを行います。設定完了後 ③（設定の保存）をして設定を録画機に反映させます。

ブザー音の ON/OFF

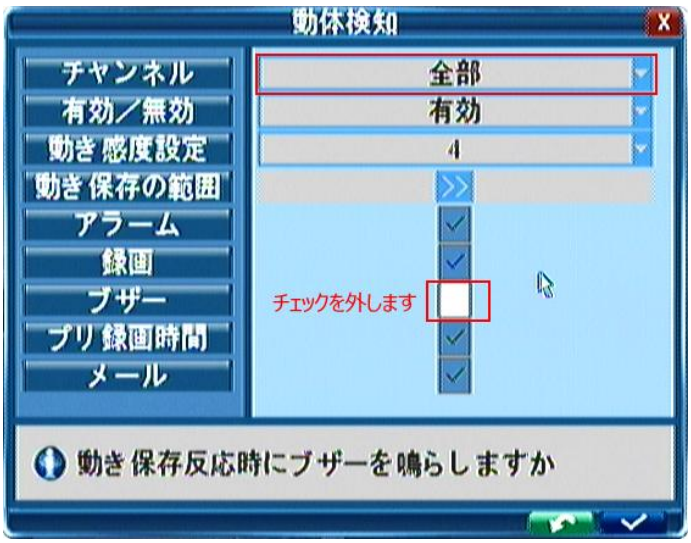
初期設定ではデフォルトで動きを感知した場合にブザー音が鳴るように

設定が行われております。

ブザー音のオフは次の手順で解除をすることができます。



アラームより動体検知の項目（赤枠で囲っている場所）を選択します。



チャンネルを全部にブザーのチェックボックスを空欄にします。

設定完了後 （設定の保存）をして設定を録画機に反映させます。

時間の設定

録画装置の時間設定を行います。

メイン設定より時間設定の項目を選択します。

表示設定・・・MM（月）/DD（日）/YY（西暦）の表示順を設定します。

日付・・・システム表示の年月日を設定します。

時間表示設定・・・24 時間表示が 12 時間表示かを選択します

時間・時間設定を行います。

サマータイム・・サマータイム（夏時間）の設定を行います

設定完了後 （設定の保存）をして設定を録画機に反映させます。

9.メイン設定

録画装置のメインシステム設定を行います。

言語・・・インフォメーション言語を選択します。

ビデオ信号・・・NTSC と PAL の変更ができます。

NTSC は日本国内で使用する際のビデオ出力方式となりますので

基本的には NTSC でご使用ください。

※映像が乱れたり画面が反転したり白黒の状態になった場合

設定が PAL 方式になっている可能性がございます。

時間設定・・・時間の設定を行います。詳細は前頁の時間の設定をご確認ください。

ユーザー管理・・・パスワードの設定とアカウント管理を行います。詳細はユーザー管理の設定（14P）をご確認ください。

HDD 管理・・・ハードディスクのセットを行います。詳細はハードディスクのフォーマット（10P）をご確認ください。

システム設定・・・工場出荷状態への設定変更、再起動、シャットダウンを行います

システム情報・・・システムの情報表示、現在の設定のインポート（エクスポートファイルの読み込み）現在の設定ファイルのエクスポート（設定ファイルの保存）を行います。

ユーザー管理の設定

パスワード・・・システムの設定や録画、再生等の本体の操作を行う際
ログイン操作を必要とするようにします。

ユーザー追加・・・Admin 以外のログインユーザー設定する際に使用致します。

パスワード変更・・・パスワードの変更を行います。

※パスワードのデフォルト値はユーザー名 Admin の場合 888888 となります。

ユーザー削除・・・ユーザー増加で行ったログインユーザーを削除します。

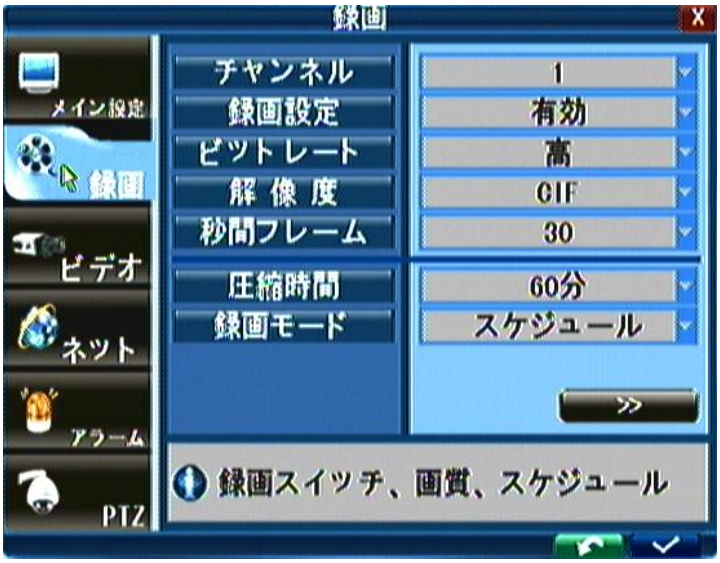
権限設定・・・選択したユーザー権限の設定を行いますチェック BOX の項目の操作を許可します。

リモート権限設置・・・遠隔監視の際の選択したユーザー権限の設定を行いますチェック BOX の項目の操作を許可します。

権限の表示・・・アクセス権限ユーザーの表示をします。

10.録画の設定

映像の録画設定を行います。



チャンネル

設定を行うチャンネルを設定します

録画設定

録画を有効にするか無効にするかを選択します。

ビットレート

録画の画質になります高い程画質が良くなり程容量を多く取り録画時間が短くなります。

解像度

録画の解像度（大きさ）になります D1＞HD1>CIF の順に画像を大きく録画します。

バックアップデーターより再生時に大きく録画した映像は大きく表示されます。

画像を大きく録画する程容量を多く取り録画時間は短くなります。また D1 画質の場合秒間フレーム

が少なくなります。(4CH 全て D1 の場合最大 54 フレームまで)

秒間フレーム

0～30 フレームの設定を行うことができます、フレーム数が多いほど滑らかな動きを再現することができ

ますフレーム数が少ないとカクカクした映像の録画となります。

録画モード

スケジュール録画・連続録画の設定を行います。

スケジュール録画の設定はスケジュール設定（16P）をご確認ください。

設定完了後 （設定の保存）をして設定を録画機に反映させます。

スケジュール設定

スケジュール設定を行うチャンネルを選択します

1~4CH　全部

全部を設定しますと全部のチャンネルに月曜日～日曜日までの設定が反映されます。

MD（動体検知）　常時録画　録画なしを選びチェックを入れます。

曜日と時間ごとに設定を行っていきます。

例）図の設定の場合月曜日の 0 時から朝 6 時までは動き感知の設定で 6 時から 16 時までは通常の録画、16 時から翌日火曜日の朝 6 時までは動き感知の設定となります。

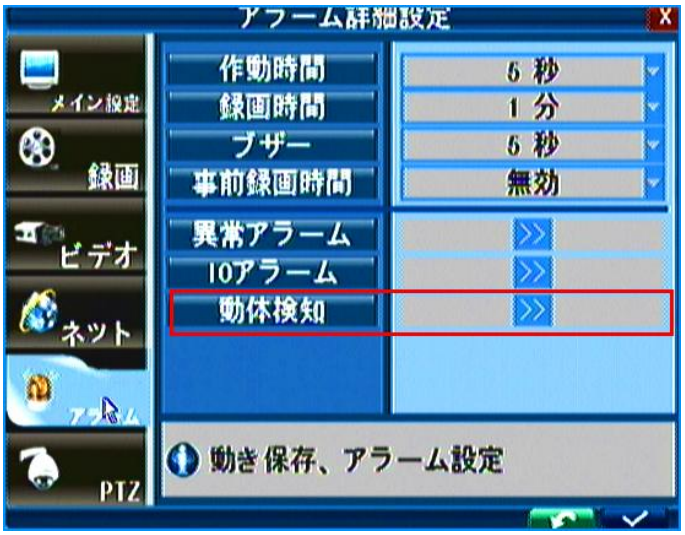
水曜日は全く録画を致しません。

この様にシーンごとにスケジュールを設定して頂くことが可能です。

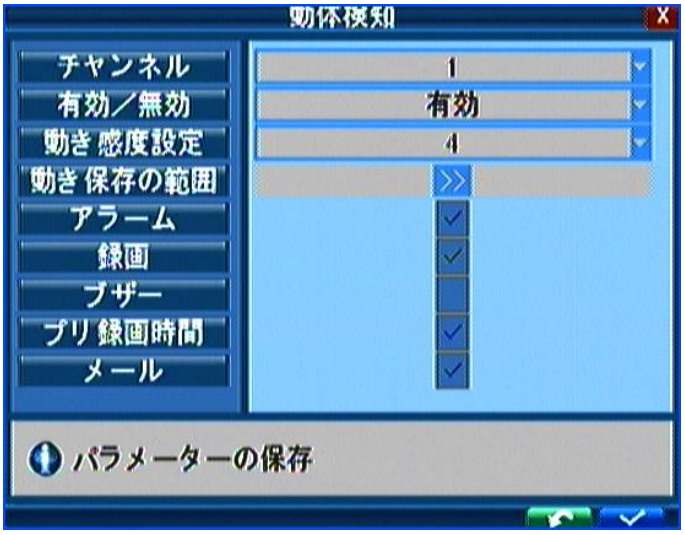
設定完了後　（設定の保存）をして設定を録画機に反映させます。

動体検知の設定

動体検知の設定を行います。



アラームより動体検知を選択します。



チャンネル

設定を行うチェンネルを選択します。

有効/無効

モーション検知の ON/OFF を行います。

動き感度設定

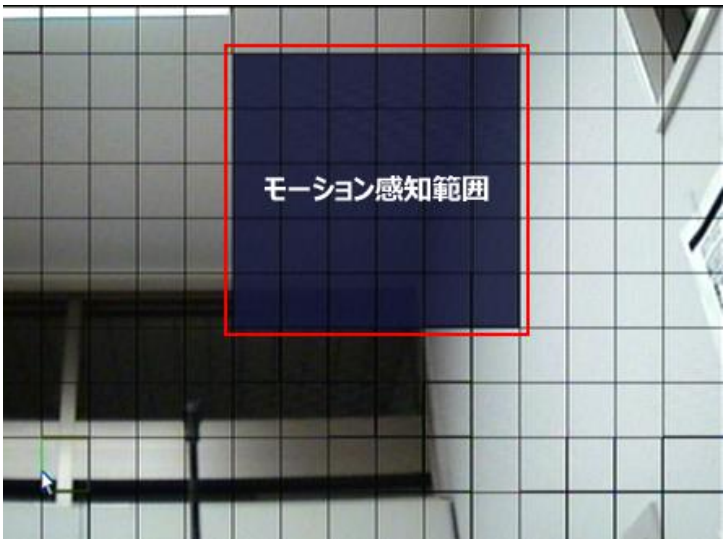
モーションの感度の設定を行います。

1～8 の順の設定が可能です（1 が最高で 8 が最低となります。）

虫、光、ノイズにモーションが反応してしまう場合感度を下げてご利用ください。

動き保存の範囲

モーションの感知エリアを設定します。



図のように動き感知を設定したい場所を青で塗りつぶします

モーションの録画を有効にする場合はスケジュール設定（16P）より

アラーム録画（MD）のスケジュール設定を行う必要があります。

アラーム

動体検知を行った際アラームと連動します。

録画

動体検知を行った際録画を行います。

ブザー

動体検知を行った際ブザー音を鳴らします。

プリ録画時間

動体検知を行った際イベントの前の映像の録画を行います。

メール

動体検知を行った際メールを送信します。

※現行機器では未対応となっております。

設定完了後 （設定の保存）をして設定を録画機に反映させます。

手動録画

モーションの設定と録画をしないスケジュール設定時

●を押すことで手動で録画の開始/停止を行うことができます。

画面内に●が表示され録画を開始します。連続録画設定時は使用することができません。

11.録画した映像を再生する

検索メニューの表示

録画した映像の検索を行います

録画ファイル・検索を選択し検索画面に入ります。

① CHN・・検索を行う 1～4 チャンネル・全部を選択します。

② 時間・・検索する時間を設定します。

③ 検索開始ボタン

④ 再生ボタン

⑤ 検索結果の月の表示となります（カレンダー表示）

⑥ 検索結果のチャンネルと時間とサイズを表示します

チェックボックスへチェックを入れ再生もできます

⑦ ログファイルの検索を行います。

⑧ ⑥で表示された時間の最初の録画時間順に表示します。

⑨ ⑥で表示された時間の次の時間帯を表示します。

⑩ ⑥で表示された時間の前の時間帯を表示します。

⑪ ⑥で表示された時間の最後の録画時間順に表示します。

⑫ ⑥で表示された時間でチェックを入れた項目順に表示します。

⑬ USB メモリーに⑥でチェックを入れた項目のバックアップを行います。

⑭ 検索結果の 0 時から 23 時までの録画時間帯を表示します。

チャンネル/時間検索結果よりの再生

検索したデーター⑥のチャンネルと時間帯をマウスの場合ダブルクリックして
頂くことによって再生することができます。
リモコン操作の場合検索を行った時間帯⑥に操作キーで選択を行いまして決定ボタンを
押してください。

モードごとの詳細の再生

⑭の時間帯をクリックします
時間は３０分単位に分割されております。
オレンジはモーション録画　緑は通常録画となります。
選択後再生するチャンネルを選択し再生ボタンを押してください。

再生画面

操作説明

①倍速巻き戻し…　2×　4×　8×　16×　32×　64×での巻き戻しを行います。
②スロー再生…　1/2　1/4　1/8　の速度で再生を行います。
③通常再生…　通常のスピードで再生を行います。
④一時停止/ステップ…　再生中１回押すことで映像を一時停止を行います。再度押すことで
ステップ（１コマ再生）を行います。
⑤倍速早送り…2×　4×　8×　16×　32×　64×での早送りを行います。
⑥拡大ボタン…　マウスにより指定範囲を拡大します。（リモコン操作では操作できません）
⑦再生の終了…再生を終了し検索画面に戻ります。

バックアップ

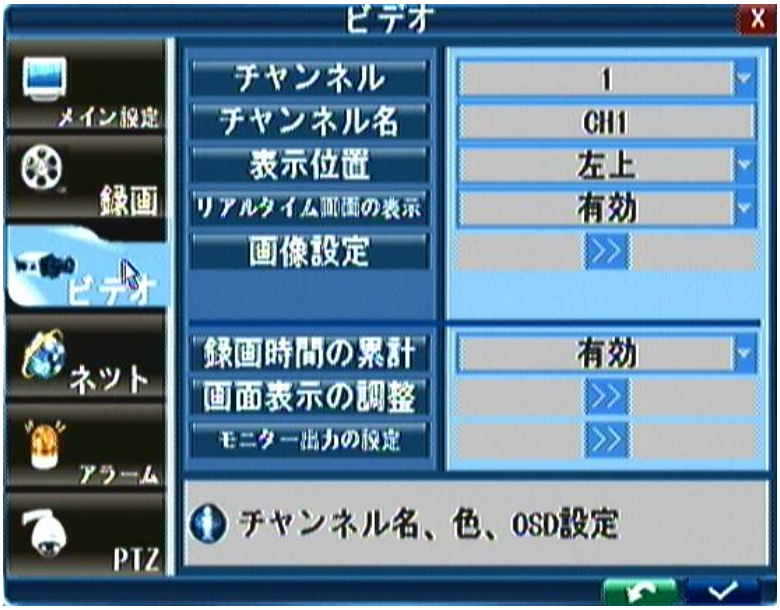
USB 端子に USB フラッシュメモリーを挿入します。
⑥のチャンネルと時間の検索結果よりバックアップを取りたい
項目にチェックを入れ⑬のバックアップボタンよりデーターのバックアップを
USB メモリーに保存します。

※ファイルの容量によってバックアップの時間が掛る場合がございます。

バックアップデーターは AVI ファイルデータで保存されますので
専用のソフト※を使わずにパソコンのプレイヤーで再生を行うことができます。

※WindowsMediaPlayer にて再生を確認しております。

12.ビデオ設定



監視映像の設定を行います。

チャンネル…設定するチャンネルを選択します

チャンネル名…ライブ画面に表示されるチャンネルの名称を設定します。

表示位置…チャンネル名の表示位置を設定します。

リアルタイム画面の表示…ライブ画面映像の表示を設定します。

「無効」になると映像の表示がされなくなります。

画像設定…色合いや明るさ等画像の設定を行います。

録画時間の累計…映像再生の際時間の表示を設定します。

画面表示の調整…モニターの画面サイズを設定します。画面が切れていたりした場合適切なモニターのサイズに調整を行ってください。

モニター出力の設定

VGA 解像度…VGA 出力の際モニターの解像度へ合わせてください。

モニターのサイズと VGA 解像度が異なると正常に出力できない場合がございます。

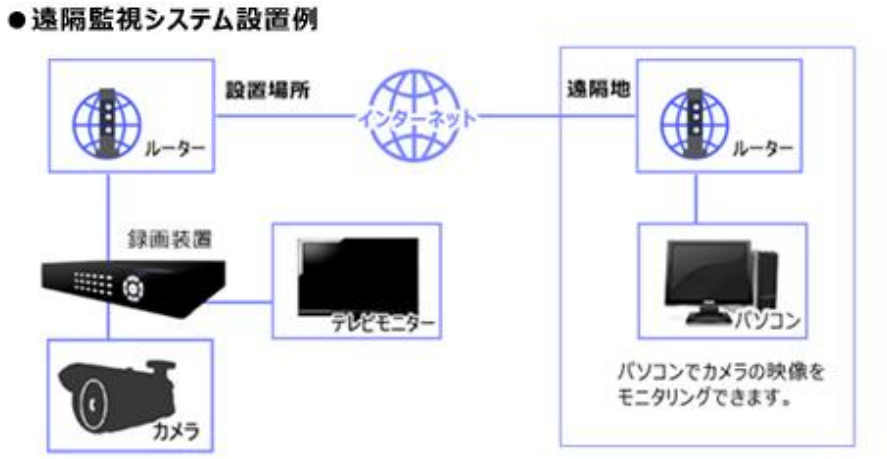
カメラ切り替え時間…1 画面表示中の１～４へのカメラの切り替え時間となります。

チャンネル…プライバシーエリアを設定するチャンネルを選択します。

プライバシー設定…設定したエリアを黒く塗りつぶします。そのエリアは監視録画の際黒く表示されます解除する場合選択範囲をダブルクリックで解除をすることができます。

13.インターネット監視

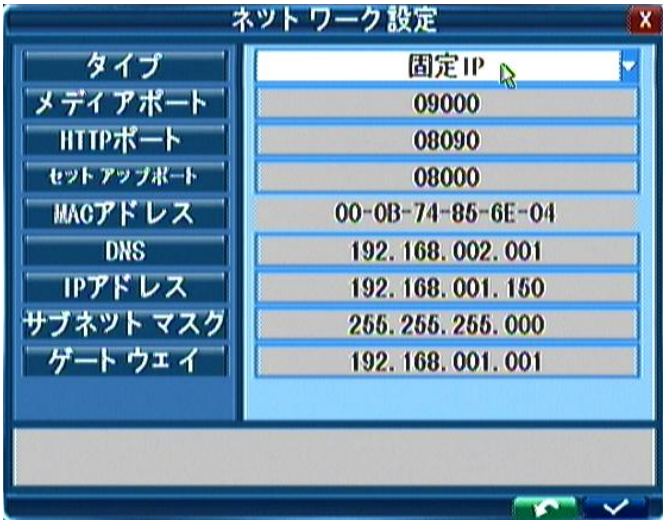
LAN 内または遠隔値よりインターネットを使い監視を行うことができます。



遠隔監視、iPhone での監視の際は「固定 IP アドレス」「ダイナミック DNS」のサービスが必要になります。

ネットワーク設定の手順

メインメニューよりネットワーク設定を選択します。



タイプ選択

固定（静的）IPアドレス→何度接続しても同じIPアドレス。

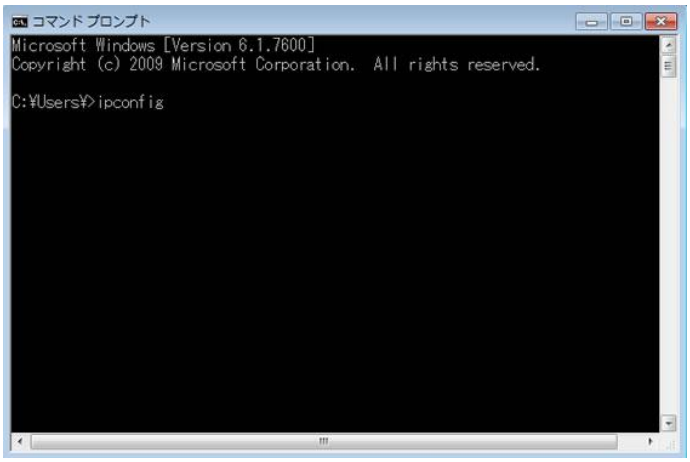
DHCP「動的IPアドレス」→接続するたびにアドレスが変化する。

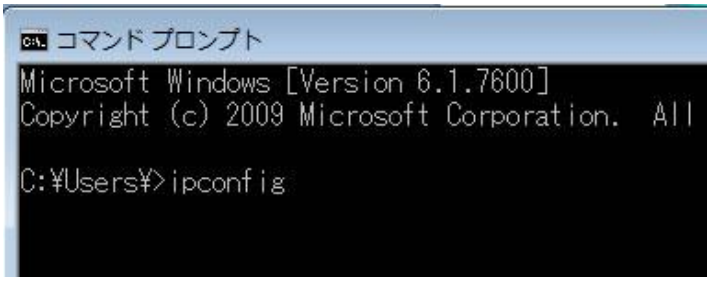
「 IPアドレス」「サブネットマスク」「ゲートウェイ」の設定

必要項目の確認は以下の方法で確認してください。

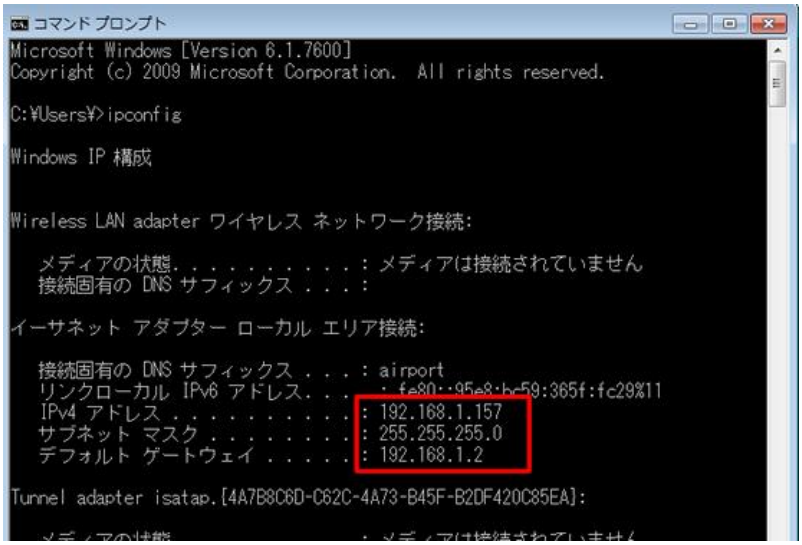
パソコンより

スタート⇒すべてのプログラム⇒アクセサリ⇒コマンドプロンプト





コマンドプロンプトを開き、英語文字IPCONFIG と入力し、ENTERキーを押してください。



ＩＰアドレス設定は使用者のネット接続された他の機器（パソコン、プリンターなど）IPアドレスと違うように設定してください。

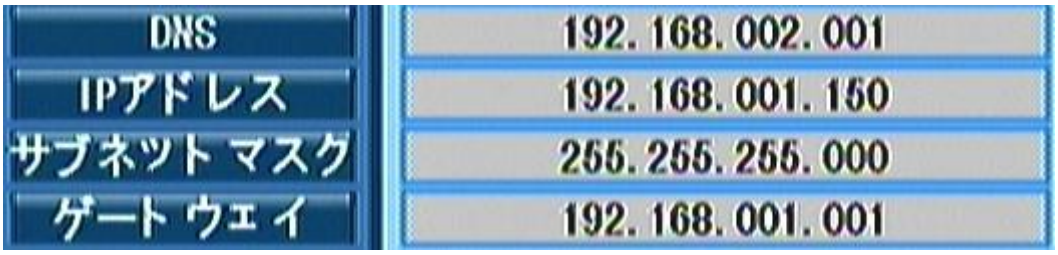
例：パソコンのIPアドレスが192.168.1.157

録画装置のIPアドレスを192.168.1.150など157を1番から255番間の数値に被らないように変更します

サブネット マスク ・・・コマンドプロンプトで表示された数値を入力

ゲートウェイ・・・コマンドプロンプトで表示されたデフォルト ゲートウェイの数値を入力

録画装置へIPアドレス（末尾を変えた数値）とサブネットマスク　ゲートウェイを入力します。

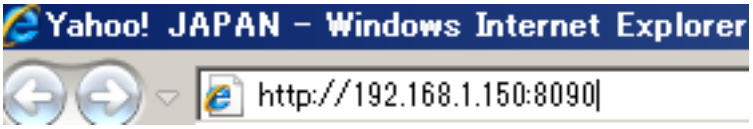


パソコンに戻って、Internet Explorer（インターネットをする画面）を起動して、アドレスバーに録画装置に設定したIP Addressを入力して、「Enter」を押して　下さい。

※アドレスバーは「http://www.yahoo.co.jp」などと記載される部分です。

※入力するIP Addressは、（例）に示した192.168.1.150）など録画装置に設定したものです。

※IPアドレスの末尾にHTTPポート番号を入力します。



これで、録画装置の映像が確認できたら設定は完了となります。

ログインのパスワードはUser IDは「Admin」Passwordは「888888」となります。

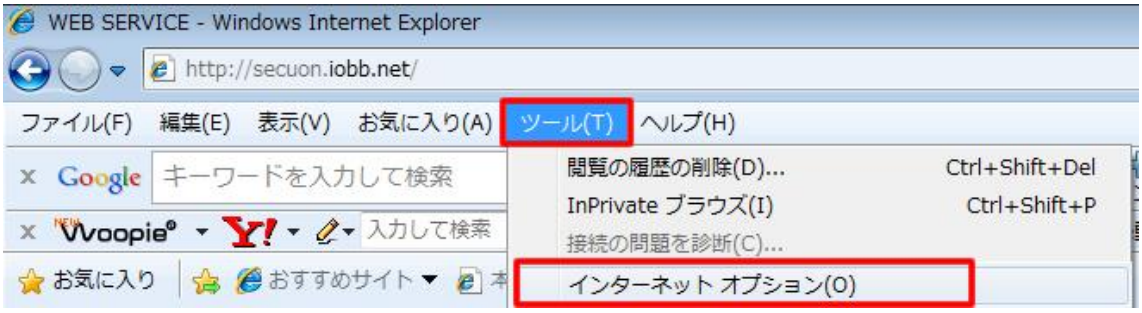
≪画像が確認できない場合、ログインが出来ない場合は、下記のご確認をお願いします。≫

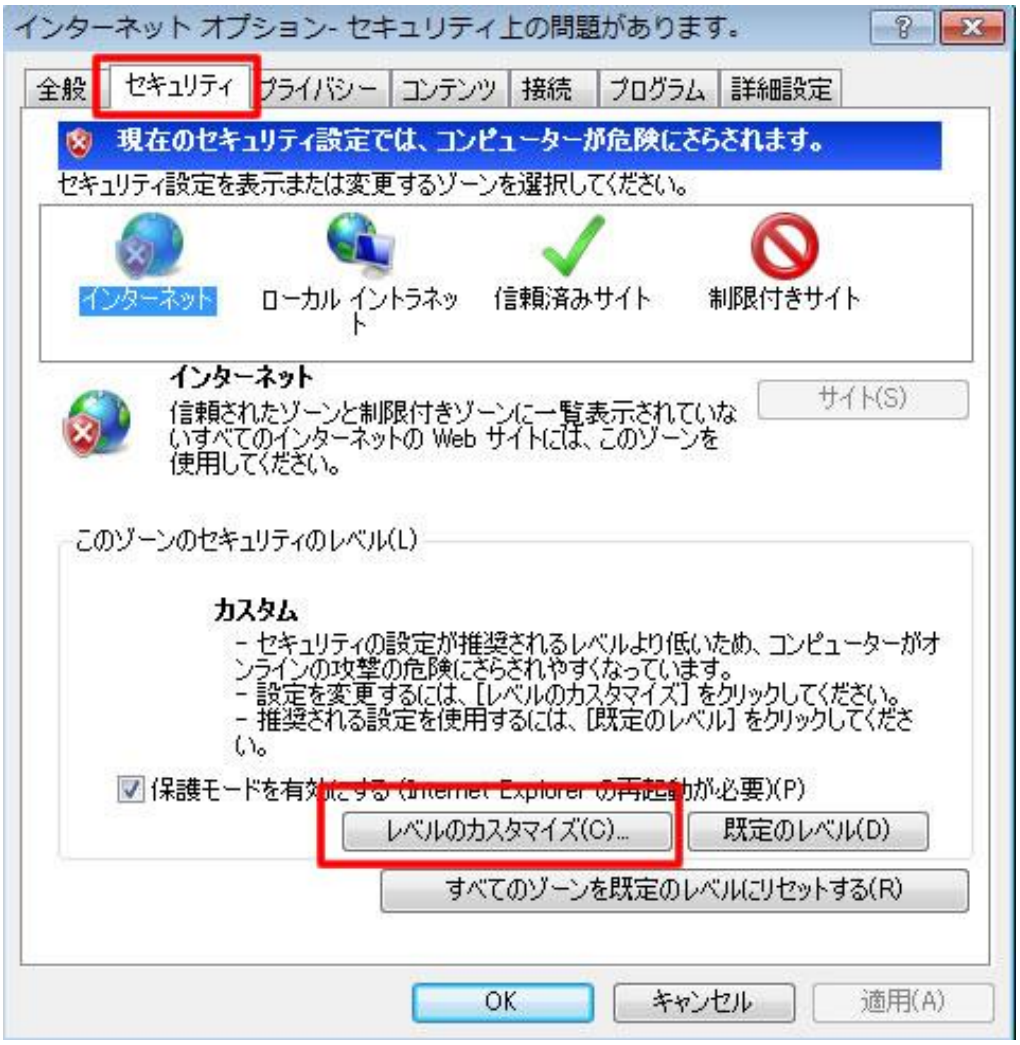
【ActivXコントロールとプラグインの設定】

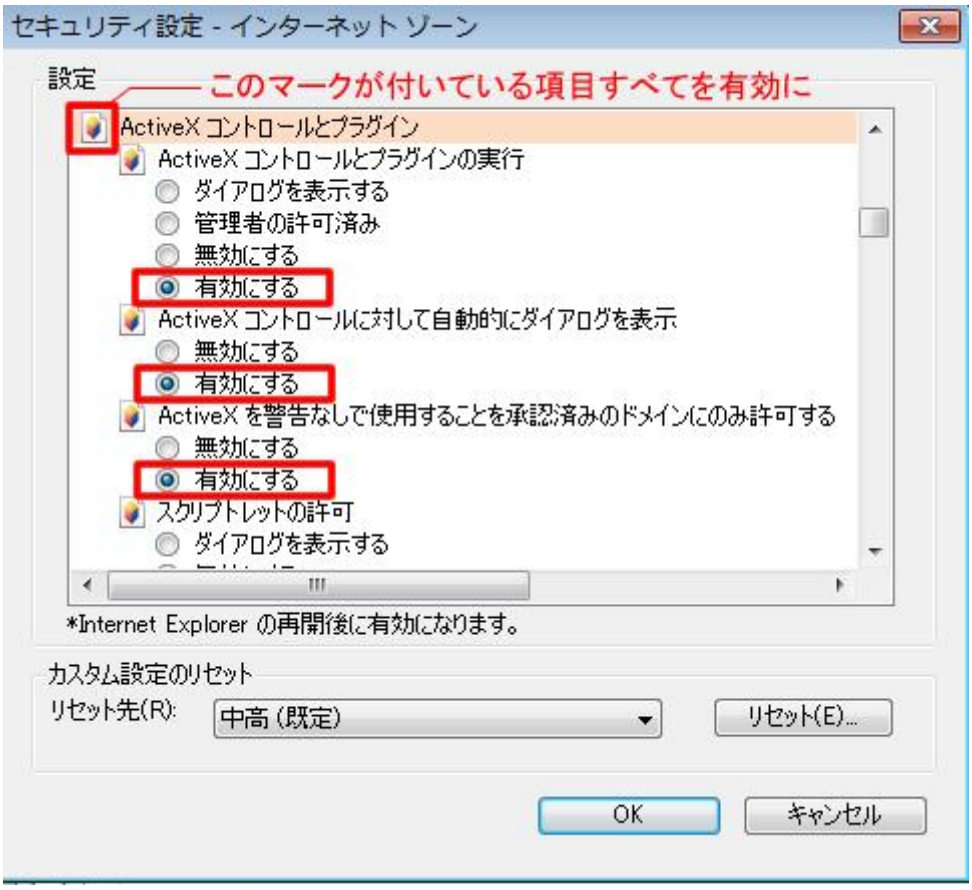
Internet Explorer→ツール→インターネットオプション→レベルのカスタマイズ

ActivXコントロールとプラグインの項目に該当する部分を全て「有効」にして下さい。

「有効」にしたら適用→OKをクリックして、再度手順4に戻って試して下さい。




インターネット オプション- セキュリティ上の問題があります。
全般
セキュリティ
プライバシー
コンテンツ
接続
プログラム
詳細設定
現在のセキュリティ設定では、コンピューターが危険にさらされます。
セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。
インターネット
ローカル イントラネット
信頼済みサイト
制限付きサイト
インターネット
信頼されたゾーンと制限付きゾーンに一覧表示されていないすべてのインターネットの Web サイトには、このゾーンを使用してください。
サイト(S)
このゾーンのセキュリティのレベル(L)
カスタム
- セキュリティの設定が推奨されるレベルより低いため、コンピューターがオンラインの攻撃の危険にさらされやすくなっています。
- 設定を変更するには、[レベルのカスタマイズ] をクリックしてください。
- 推奨される設定を使用するには、[既定のレベル] をクリックしてください。
保護モードを有効にする (Internet Explorer の再起動が必要)(P)
レベルのカスタマイズ(C)...
既定のレベル(D)
すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)
OK
キャンセル
適用(A)



事に設定が完了いたしましたら、Internet Explorer→ツール→インターネットオプション→既定のレベルをクリックして、適用→OKをクリックして下さい。

IE10をお使いのお客様でログインが出来ない場合

【互換性ボタンの操作】

Windows7の場合、互換性ボタンを押すことで接続できるケースがございます。

【信頼済みサイトへの登録】

インターネットオプション→セキュリティ→信頼済みサイトのサイトのなかに、閲覧中のURLを追加してみて下さい。※httpのあとにsを入れて登録をしてみて下さい。

IE11をお使いのお客様でログインが出来ない場合

【互換表示設定】

ツールから互換表示設定を選択して下さい。

「追加するWebサイト」に接続先のIPアドレス、またはダイナミックDNSを入力して追加して下さい。

その後、ブラウザを更新してログインが出来るかご確認をお願いします。

ポート開放と設定

お使いのルーターにて下記項目の設定をしていただくことで外部アクセスが可能となります。
詳しい設定は、弊社ではサポートできませんので、ご使用のルーターメーカー様へご連絡をお願い致します。
① 固定IPアドレスまたはダイナミックDNSサービスの設定
② 録画装置のIPアドレスとポート番号の開放
※ポート番号は、録画装置に設定されているポート番号をルーターに登録して、外部からアクセスできるように開放する作業が必要となります。

開放するポート番号の初期値は、「9000」「8090」「8000」「10510」の4つとなります。

ネットワーク機能のその他の設定について。

DDNS設定・・・海外のサーバーを使用してのDDNSの設定となります。

当機能につきましては対応しておりません。

ルーター機能のダイナミックDNS及び固定IPアドレスをご利用ください。

メール設定・・・当機種には対応しておりません。

携帯電話監視・・・iPhoneやiPad等の設定となります。

サーバーポートの初期値は10510となります。

ポート解放を行う際この数値を開放することでiPhoneやiPad等からアクセスを行うことができるようになります。

IPアクセス・・・指定したIPアドレスの録画装置へのアクセス及びアクセスの禁止等の設定を行います。

その他の設定・・・使用しません。

14.iPhone/iPad/Android からの監視設定

遠隔設定完了後iPhone,iPad,Androidからも遠隔監視を行うことができるようになります。

※遠隔監視の設定は前項のインターネット監視をご確認ください。

【アプリについて】

iPhone,iPad,Androidの場合も「MobileEye+」というアプリをAppstore、またはPlayストアでダウンロードを行って下さい。アプリは無料です。

【iPhone,iPadのアプリ設定について】

1：アプリを起動して画面右下の歯車のマークを選択します。

2：画面右上のaddをタップして、各項目を入力します。

DeviceName：任意の名前

DeviceIP：録画装置のIPアドレス（http://は不要です。）

DevicePort：録画装置のポート（初期値10510）

UserName：録画装置のID（初期設定では「Admin」となります。）

Password：録画装置のパスワード（初期設定では「888888」となります。）

DeviceChannels：4CHs

AutoID：未入力

3：画面右上のSaveボタンで保存します。

4：画面左上のMobileEye+のボタンをタップします。

5：4分割のいずれかの画面をタップして、登録されているカメラ項目をタップし、カメラチャンネルを選択します。

6：設定が正しく出来ておりましたら映像が再生されます。

「注意」

LAN接続の場合は、録画装置が接続されているルーターとスマートフォンが、WiFi接続されていることをご確認の上、接続をお願い致します。

【Androidのアプリ設定について】

1：アプリを起動してプラスマークを選択します。

2：各項目を入力します。

name：任意の名前

IP aaddress：録画装置のIPアドレス（http://は不要です。）

Port：録画装置のポート（初期値10510）

UserName：録画装置のID（初期設定では「Admin」となります。）

Password：録画装置のパスワード（初期設定では「888888」となります。）

ChannelCount：4

3：画面右下のSaveボタンで保存します。

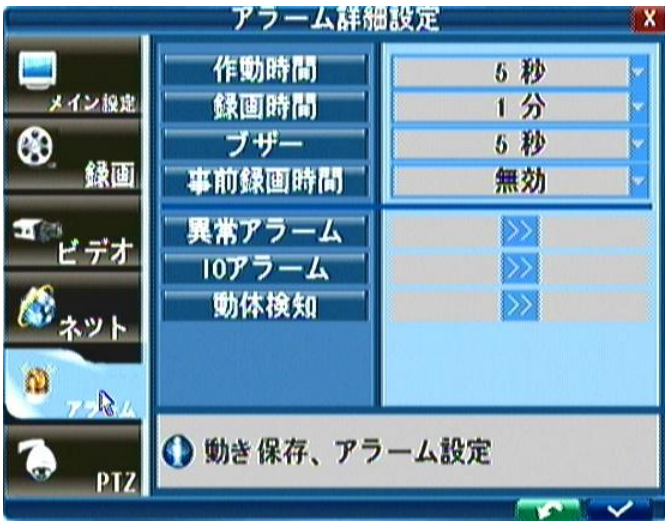
4：画面左上のリストが表示されますので、タップしてカメラを選択していただくと映像が表示されます。

表示場所は分割画面上に出ている電波マークが表示されているところに表示されます。MobileEye+のボタンをタップします。

「注意」

LAN接続の場合は、録画装置が接続されているルーターとスマートフォンが、WiFi接続されていることをご確認の上、接続をお願い致します。

15.アラームの設定



作動時間

外部センサーアラーム作動時の作動時間となります。

録画時間

外部センサーアラーム作動時の録画時間となります。

ブザー

ブザー音を鳴らす時間の設定となります。

事前録画時間

アラームの入力前に録画をする時間となります。

異常アラーム

録画機本体に異常が発生した場合、録画装置本体のブザーと外部アラームの出力設定を行うことができます。

IO アラーム

外部アラーム/センサーを使用される場合の設定となります。

動体検知

動体検知の設定を行います、詳細は 17P 動体検知の設定をご確認ください。

16.商品スペック

		録画装置
仕様	型番	BSR008
	定価	OPEN
	通常価格	298,000 円
	セット通常価格	298,000 円
スペック	カメラ入力	BNC（2 チャンネル 4 チャンネル　有線⇔無線の切り替え）
	受信周波数	2.4GHz
	アンテナ	External omni-directional アンテナ
	モニター出力	BNC/VGA
	表示 FPS	120FPS（1 画面 30FPS）
	録画解像度	解像度 320×240 解像度 720×240 解像度 720×480
	レコードモード	連続録画、動体検知録画、スケジュール録画
	ハードディスク	3.5 インチ　S-ATA　最大 2TB 対応（HDD は別売り）
	録画フォーマット	H.264
	録画クォリティ	3 段階設定
	遠隔監視機能	Static IP/PPPoE、DHCP,DDNS
	バックアップ	USB メモリへのバックアップ
	マウス規格	USB
	電源	12V / 4A
	サイズ	315×225×60mm

カメラ

スペック	イメージセンサー	1/4 カラーCMOS
	I 赤外線有効距離	IR 照射距離 7M
	IR（赤外線）LED	36 個
	最低有効照度	0Lux（低照度仕様）
	映像出力	無線（有線出力には対応しておりません）
	レンズ	3.6mm 固定レンズ
	ハウジング	アルミニウム
	自動電子シャッター	1/60～1/100,000 秒
	適応環境温度	−10℃～+50℃
	信号対雑音	48dB
	サイズ	80×130×80mm
	電源	DC12V/1000mA

17.Q&A（よくあるご質問）

Q1 付属の CD は何に使いますか？

A　携帯電話のアプリケーションとなります、海外向けに作られていますので
使用はいたしません。
ご案内をさせて頂いております Mobile　Eye をご使用くださいませ。

Q2　映像が表示されません。

A　ログインができていない場合カメラの映像は表示されません。
また無線カメラをご使用の際バックパネルの有線と無線の切り替えスイッチが
「CABLE」になっていた場合有線カメラのモードとなる為無線カメラにて
映像を確認することができなくなります。「RF」にてご利用ください。
その他、リアルタイム画像の表示の項目が「無効」になっていないかをご確認ください。

Q3　映像が乱れて表示されます。

A 無線カメラの場合周囲の電波状況により映像は大きく左右されます。
周波数が異なる場合でもその電波帯がとても強い影響力がある場合干渉を受ける場合がございます。
また、電波の吸収、反射などにより送受信距離は短くなる場合がございます。
10M 程度で受信に影響が出る場合から 50M 以上で問題無く映像表示が出来る等、環境により、
変化があります。

Q4　インターネット回線があれば iPhone から映像をみれますか？

A インターネットの他にプロバイダー様提供のサービス「固定 IP アドレス」
または、ルーター様の提供のサービス「ダイナミック DNS」のサービスのどちらかが必要になります。
遠隔監視の設定につきましては 24P インターネット監視をご確認ください。

Q5 カメラの映像が受信されません。

A 映像の受信距離が到達していない可能性があります。録画装置とカメラが近い状態で受信されない場合
下記の操作（ペアリング）をお試しください。

カメラ、録画装置共アンテナを取り付けます。

録画機背面の PAIR1～PAIR4 までを細い棒状のもので押してください。

各画面にペアリング調整の設定画面が表示されます。

カメラ背面の蓋をはずし､画面の数値が 30 から 0 になるまでに各カメラのペアリングボタンを押してください。画面に映像が表示されれば完了です。

Q6 遠隔監視でログインが出来ません。エラーが表示されます。

A　IE10 の場合は 29 ページを参照下さい。IE11 の場合は 30 ページを参照下さい。

Q7 本体より警告音が鳴ります。

A　メッセージが表示されている場合は、メッセージ内容によって対処して下さい。

警告音はハードディスクのエラー（故障）、カメラの信号不良などが原因です。